



2019年

カスミサンショウウオを守りたい

4-3 寺本晃



はじめに

2019年3月24日、ぼくは和歌山県の僕のおいちゃんおばあちゃんのいえに遊びに行きました。おばあちゃんには、僕と同じ生き物好きで、友達と色々な生き物の写真を撮っています。おばあちゃんの友達は、畑に水がたまるところがあって「カスミサングウケ」のたまごがたくさんありました。はなすときに、同じ場所にかえすとやくそくして、かてもいいといわれたのでかうことにしました。



大阪府かんきょう農林水産部の人にとい合わせてきょかをいただきました。

大阪で

3月28日大阪に帰ってきました。1週間ほどいたたまごはかえりませんでしたが、でもつぜん、ゆっくりとたまごがえりました。



たまごには、もうサンショウウオのすがたがみえていて、ヒメいのまくを、少しずつやぶって一匹一匹でてきました。



80匹のサンショウウオがえりました。エラこきゅうで、まだ足がなく、メダカのような感じでした。このころは、一カ月くらいエサなしで、たまごの皮やモのえいようで生きていけるみたいですよ。



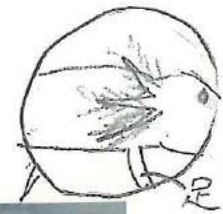
4月、21日、ちょっと心配で、モのえいようからメダカのエサにしてみました。気づかないことありますが、ときどき、よにきて食べたりしていました。



このころ、「クーパールーパー」みたいでめっちゃカワイイです。



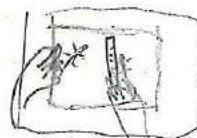
4月26日、足がはっきりはみえませんが、少しみえるようになってきました。白くて、短い糸みたいですよ。指が何本あるかは、小さすぎてわかりませんでした。



4月30日、ともぐいし初めたのか、しほが短いサンショウウオがいました。ともぐいしは、うアムジをあげはじめました。



毎週月曜日に、サンショウウオの大きさを測って、へいきんの大きさをだして、どれくらいせい進したか調べています。



「えんげい」のうへにおいて、はしんをとして、だいたい、の大きさを量るで、か、に、は、し、ん、し、る、を、は、は、る。



かいた、た、し、る、し、よ、き、て、は、か、れ、は、か、ん、り、や、う。



5月16日、足がはっきりみえてきて、ちよつとふとってきたような気がします。ともぐいしや、温度のかんけいで、6匹もなっていました。

6月24日、ようせいはいま、よう体に慣れてるように、よう体はどちらでもすぐせるようになるために、ななめにして、水中と陸の両方を作った水そうにうつしました。



7月1日、カベや水そうをよじのぼるようになりまし。びいびいとの手まってくるので、水そうのふたをかんにょうにしとかなしいといけません。あみどのあみと、マジックテープと、木でふたを作りました。あみのふたなので、ちんすくすることがありません。ふたができてよかったです。



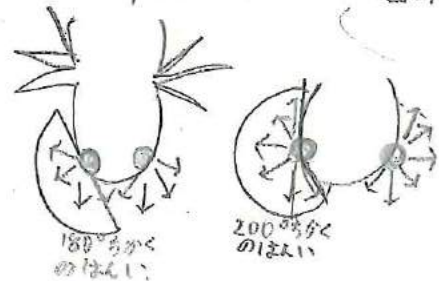
サンショウウオのせい長

7月8日、サンショウウオがまたさらに大きくなりました。3.4cm ~ 4.2cmの大きさです。4cmをこえて、「すげー。」と思いました。毎週大きさを測ってあげたけど、こんなにせい長がはやいのははじめてでした。せい長とともに、仲間とくっつくことも多くなりました。なぜでしょう。



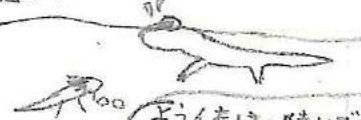
目がとびでている

ようせいは、目がとびでてなく、前に目がよってたけれど、よう体は、目がとびでて、横になったかんじがします。よう体は、さらにまがたもしつりしてきて、目をとじることができていました。それぞれの視界



《自分的な考え》

ようせいとよう体で視界のひろさがちがうのは、ようせいは、うしろにエラがついているので、むだにひろくても、エラでみえないから、目がとびでてないのは、水面におおを出ることがないからだと思ひます。

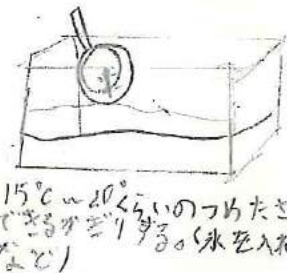


よう体は、陸にでるとそのままにせけんがないから、たをかしてどうしようをみないといけません。でも水中たが、あんなのしなくていい。

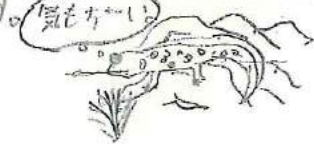
サンショウウオの世話

サンショウウオの世言はは大変です。えさのアカムツはよく食べますが、ほとんどのこします。水がえも大変です。一匹一匹あみで、くうので、時間がかかります。

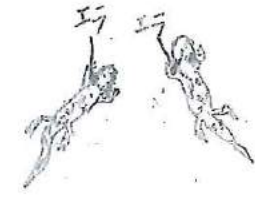
水がえのしち



えさを食べるとふんをするので、すぐにきたなくになります。水そうにふんがくっつくこともあるので、つめでこすっておとしたりします。1週間一回、せい長してるがはかるついでに、水がえもします。



たまごからようい体になるまで



《えさについて》
えさはあげなくていい。
《すみか》
たまごのなか。
《とくちょう》
黒色のバナナのような
のが何十つぶも入ってる
のがみえる。

《えさについて》
えさはあげなくていい。
《すみか》
たまごのなか。
《とくちょう》
たまごのなかにサング
ウオがみえていてときど
きうごく。

《えさについて》
たまごがかえて1ヵ月ほ
どはモヤたまごのかわの
えいようをとる。1ヵ月すぎて、
メダカのエサにしてみた。
おんがいよく食べる。
《すみか》
水を4cmほど入れた水そう
に、大きな岩でかげをつ
つあげてる。
《とくちょう》
エラがながくメダカのお
にしようをうごかしておよく
とも食いが、多くなった。

《えさについて》
アカムツヤイトミミズを食べ
る。ただ、エラがなくなって
2週間ぐらいは、おによう
うになれるためになにも
食べない。おにようは、おに
《すみか》
岩にくっついてたり、岩のかげ
もしくはみんなでかたま
てる。
《とくちょう》
かおがまるくなってる。
足がはつきりみえる。
およがす、そこを歩くよ
うになってきた。

《えさについて》
エラがなくなって2週間
ほど、はいこきゅうにな
るため、なにもたべない。
それをすぎると、ほほには
かかいらぶ。おにようは、おに
ピンセットでえさをちぎ
生きてるみたいにな
いと食べてくれな
えさじゃなくて、ピンセ
ットにくっつくの、おに
こうドンくさいけど、カ
ワイイ。さいしよはなれ
るじき、えさぜんぜん
べないでビックリした
けど、生きてたミミズ(小
川のくわいの)を2週間
くらいたってちがずけた
ら、おもいらきりく
いたので、おんべした。
《すみか》
水のつかない岩の上、
岩の下、もしくはみん
なでかたまてる。
《とくちょう》
おんべをしたり、まふた
があるの、まはたきする。
まんぷくでえさがいらなくなる
とくひをみる。
かべをのぼったりおたりする。

よう生の時

めっちゃくちゃいしんぼう。



ピンセットでアカイムを拾ると集まってくる。最初は一本ずつしか食べれなかったから大変だったけど、3本いっきに食べれるようになったりできるぐらい、どんどん大きくなったのでまとめてえさをやっています。だいぶらくです。おなかをすかせておくと、ともぐいになったりするのだから、こうたくさんあげています。



足が短いので、おなかをひきずるようにみえます。

↓ふんをしたら



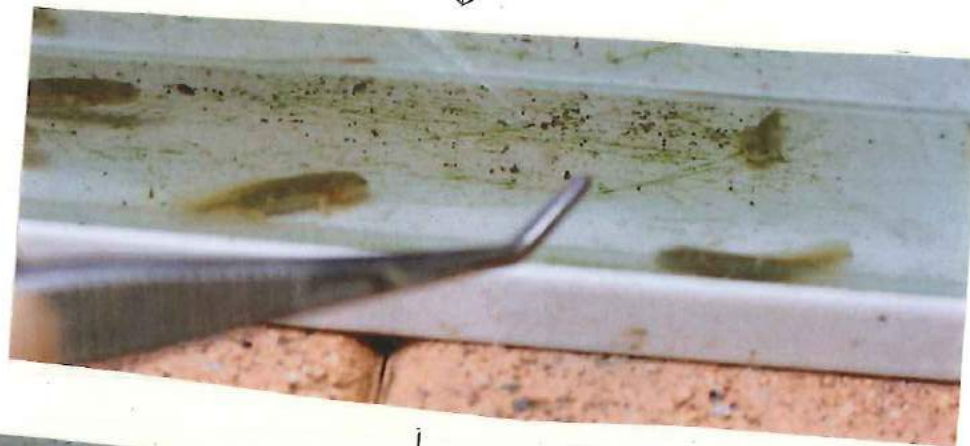
よく食べるので、ふんをいれおきます。えさのあとは水そうが「すく」にようになります。



↓



↓



↓



ピンセットをみて、えさだと思えば、サンジのウオカがたくさん集まるところです。そうとういしんぼうです。

し育のかんきょう

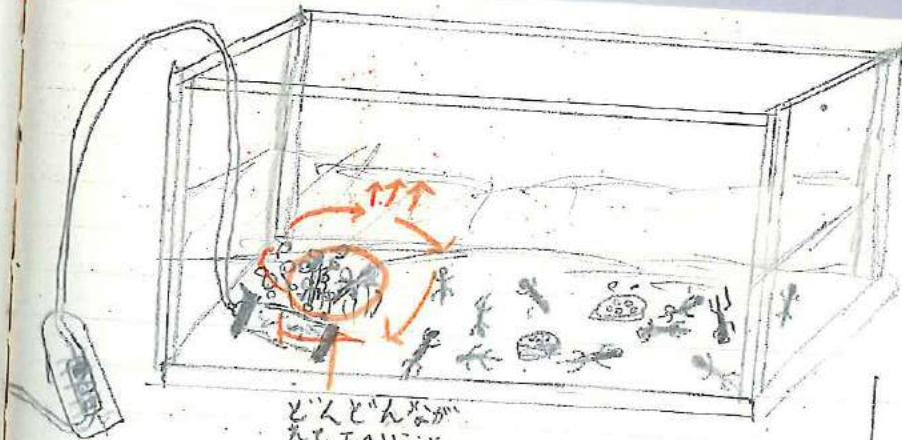
たまごからかえったとき

かえったときは、プラスチックケースに入れておりました。
 水中の酸素が足りているか心配だったのでエアポンプをつけたかったの
 ですが、水流が強いのにながれにのまれをおぼれないように、さんそ
 であるラムネのようなものをおきました。



すでに食よくに「さか」あって、豆魚の大きい子が一
 番くいしんぼうでした。ともぐいはこのころしてい
 ませんでした。

体がしかりてきたころ、
 水そうにすめがをかえました。たくさんいるので水をふかして、エアポンプにかえ
 ました。また、さんそをだすラムネのようなものもいれています。



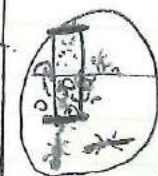
どんどんな
 んて、下へいって
 体をかかして、
 ので、ちがうよ
 うに、さんそが
 いました。

ポンプのうえに来て、
 ながれでおぼれてし
 まうまのまいました。
 かつ、活になるのは昼で、
 ちょうど学校にいてる
 ときなので、あまり気づ
 けませんでした。

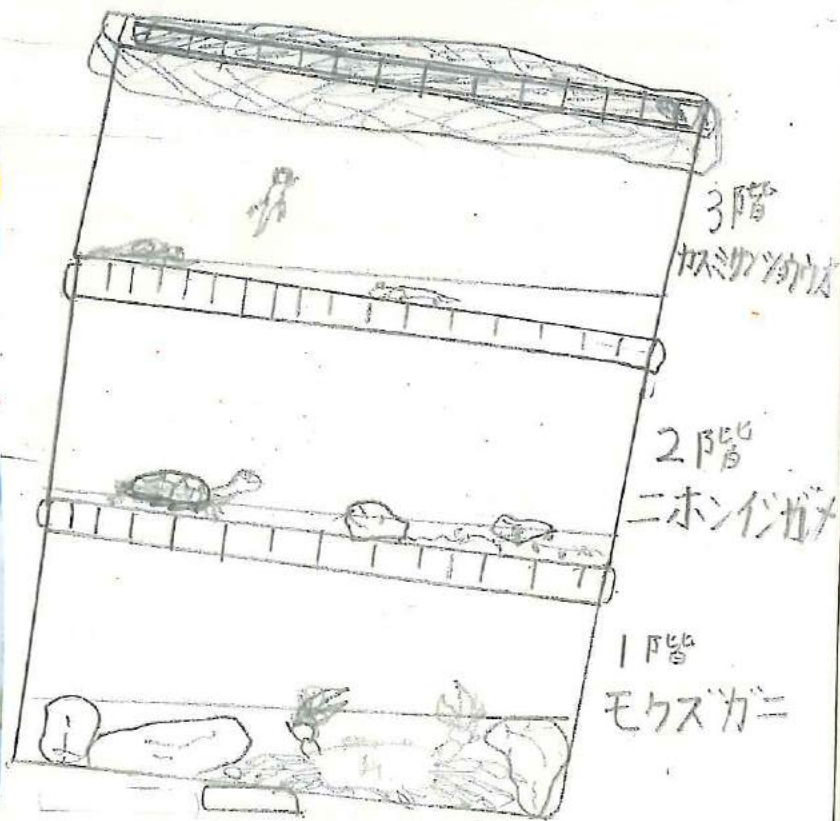
なのであまりながされ
 ないように、さんそをだす
 分部分はたてには、半分だ
 け水につけたしょうたいに
 しておきました。
 すると、死んでしまう子が
 いなくなつたのでよかったです。



このときともぐい
 ました。おな
 かがあきらかに大
 きい子がいます。動くものを
 エサだと思つたようで、ながま
 も食べちゃうのです。ともぐ
 いをさけるためこまめにアカムシをあげて、
 いつもおなかはいっぱいで、もう食べたい感じがなくなつていました。



6月の終わりごろ
ほとんどの手がよう体になったので、プラスチックケースはせますぎます。
新しいすみを用意しました。



くふうしたこと

下にいたをいれて、ななめにする事で、海とはまのように、水のあるところと、陸のところをわけれるようにしました。
さらに、スペースをとりなないように、かえる生きものを、全い人同じ形のケースにうつしてかさねました。
よう体になったカササギのうちは、**カバをよじのぼる**ので、ふたをコジキテープにして、ださうしないようにしました。息がでるように、ふたはおみ戸を切って作りました。よくよじのぼって、てっぺんのふちにかたまっていることがあります。ふたがなかつたら、にげていたかもしれません。



水がえ中は、ちがうケースにうつします。ふたがあいているので、ひいひいのぼられるとにげてしまわないか、じい西已です。いそいで水がえするケースをあらがないといけません。
そうじをしていると、**だ、ひいたとおもわれる、まくのようなもの**がありました。



どうめいて、ちょっと白っぽいわだらけのまくがありました。でたとき、まんなかだは体が入ったので空どうになり、こんな形になったのだと思います。

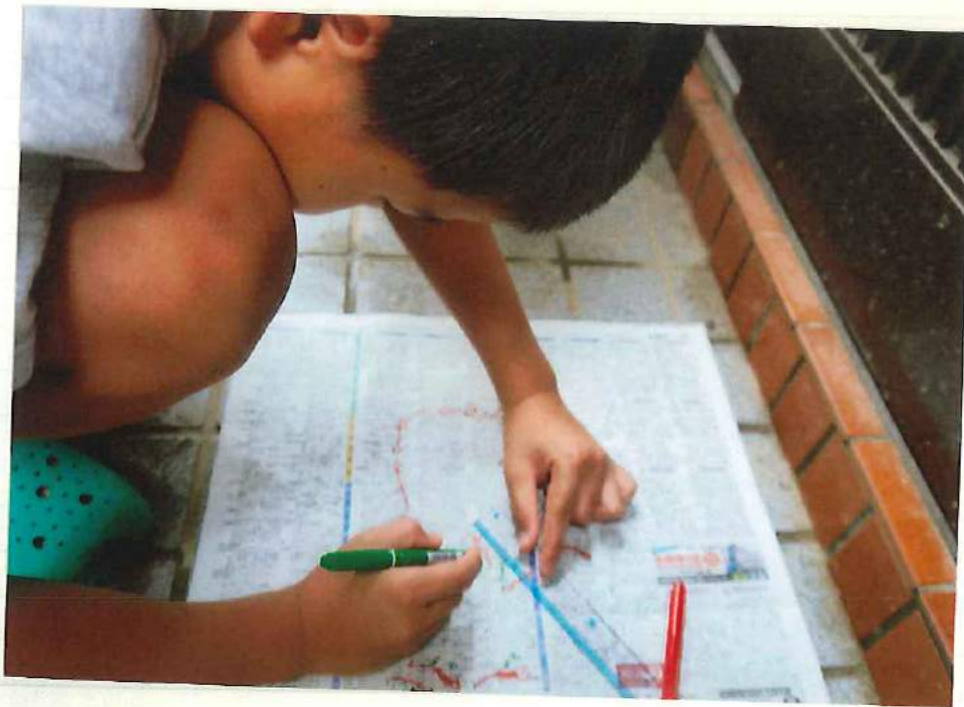
今までのせい長 身体測定

測定の仕方

①プラスチックのケースにうつし新聞の上に置く



②写真をとりそれを見ながら新聞の同じ位置にしるしをつけて、定ぎではかる。



5月15日

80匹もいたのに、30匹ほどにへってしまった。水流でひかれておぼれ子も物いす。



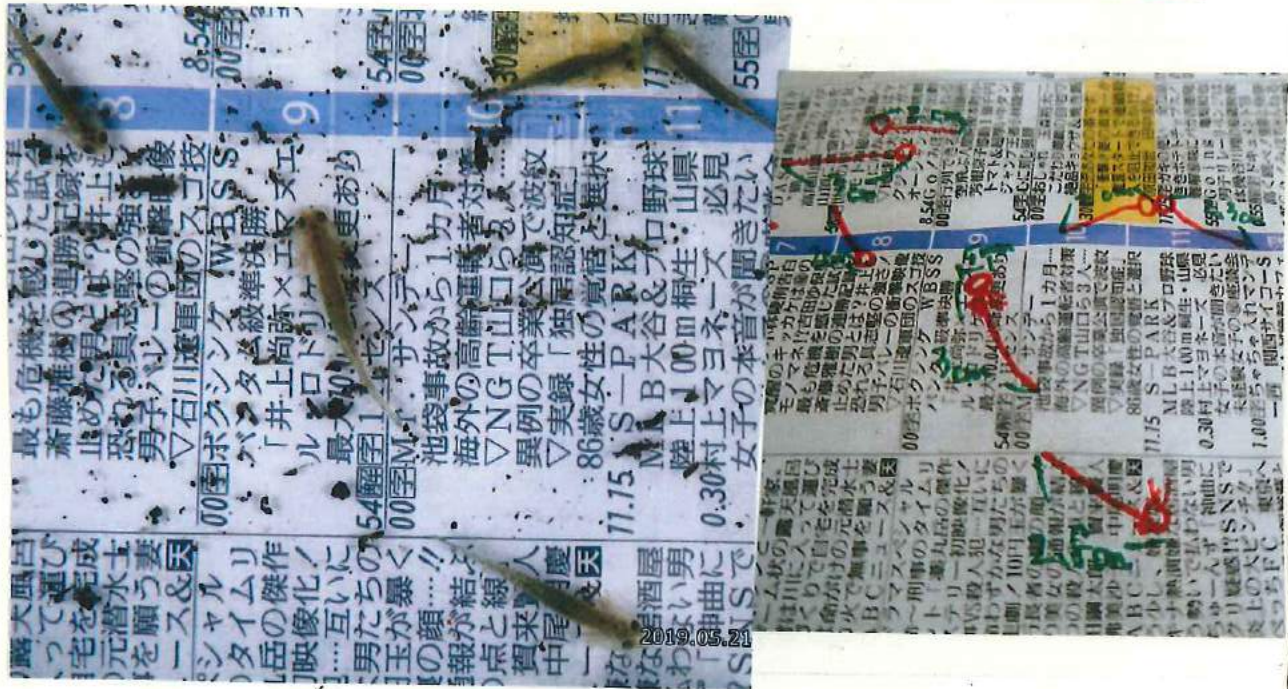
小さいので水がえも大変。
プリンのカップで水ごとすくって、ケースにいろいろさせるなかしてしまわな
か心配した

頭の大さは0.4cm、体の長さは、平ズ人(写真にとれたなかで)2.3cm

2.3
2.3
2.4
2.0
2.6
+2.1
13.7

13.7 ÷ 6 = 2.283...
= 2.3

5月21日



頭の大きさは5mm

- 2
- 3
- 2.8
- 2
- 3
- 2
- 2
- 2.3
- +3

$$22.1 \div 9 = 2.455 \dots$$

2.5

体の大きさは、2.5cm

5月27日

ともぐいかははげしく、18匹になってしまった。



頭の大きさは5mm

体の大きさは2.1cm

ともぐいてしっぽをかいられて
短くなったんかと思う。

- 2
- 2.5
- 2.3
- 2.3
- 2.9
- 2.1
- 2.5

$$+2.8$$

$$\hline 15.0 \div 9$$

$$= 2.142$$

$$= 2.1$$

6月3日

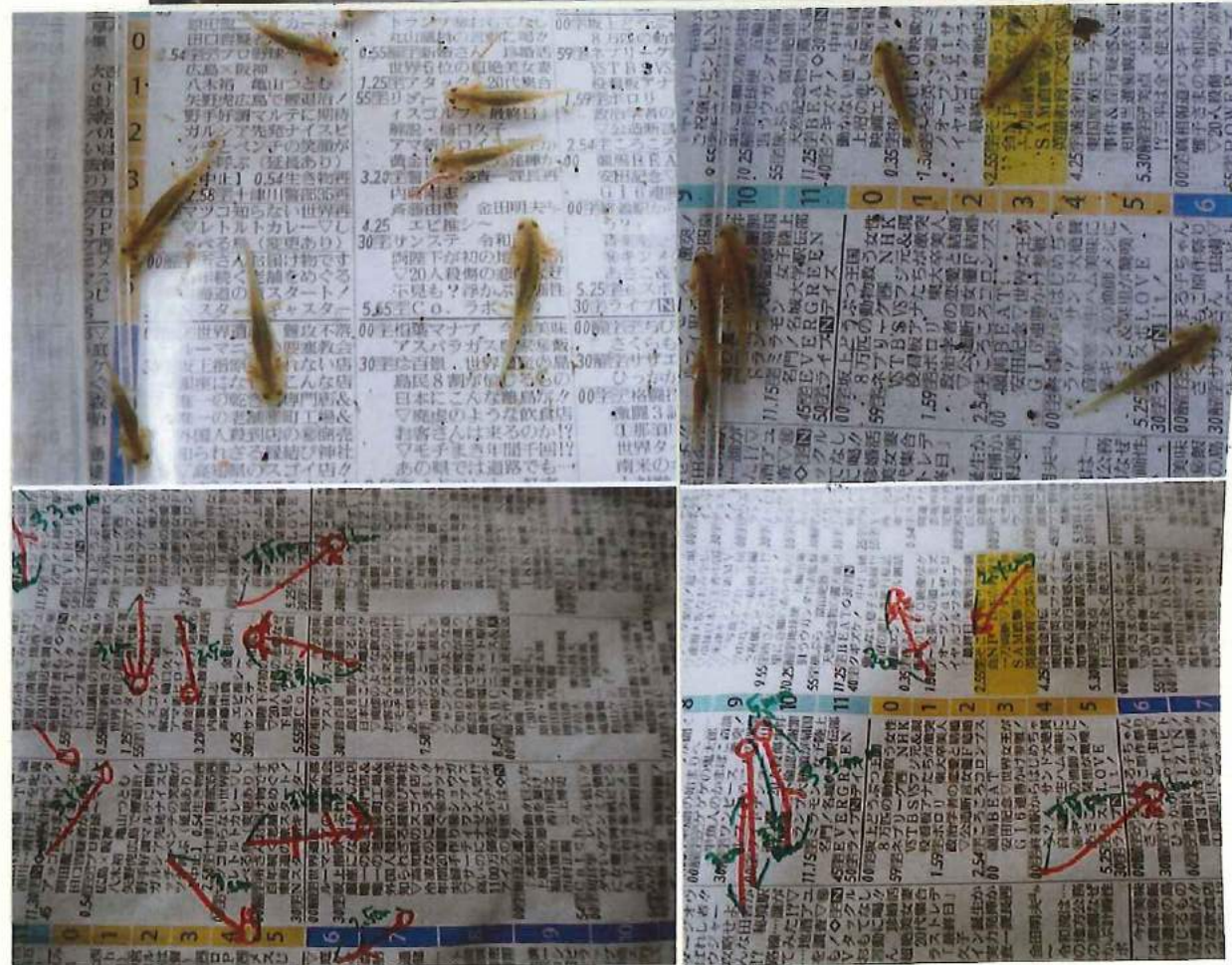


魚の大きさは5mm~6mm

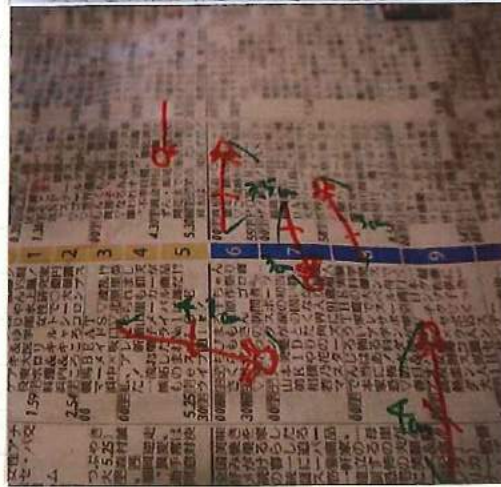
体の大きさは3.1cm

3.3 3.
3.5 3.5
3.3 3.3
2.5 3
3 2.4
3.1 3.5
3.4 46.3 ÷ 15 = 3.086...
3 3.1
2.5

エラがリッぽになってきて、体もほうぷになってきました。足もリッぽになって、ケースのそこを歩けるようになったところ。エサをよく食べるし、活なのでおなかが大きい子がいいです。しほりにかじりついて、とびいしようとする子もいて、あつて引きはなしです。



6月10日



2匹なくなつて16匹になりました。
大きくなつたかえじがします。手足が大きくなつてきて、指の数もはきり見えます...

- 3.5
- 3
- 3
- 4.3
- 4
- 2.5
- 4
- 4
- 3
- 4.2
- 3.3
- + 2.4

体の大きさは3.4cm

$$40.9 \div 12 = 3.408 \dots$$

$$= 3.4$$

よう体まえ(じゅんび中)



6月13日
1匹よう体になりました。よう体
になって、しばらくエサを食ばま
せんでした。大きさは3cm。なんだ
かよう生のときより小さい気がしま
す。

6月18日
初めてかべをよじのぼり
ました。大人のサンショウウオ
より小さいけど、さすがたが行動
はそっくりです。

今日たても食やなりので、好き
な時に食べれるように、生きたミ
ズをあげました。でも食ばま
せん。バ配です。

よう体 6月18日



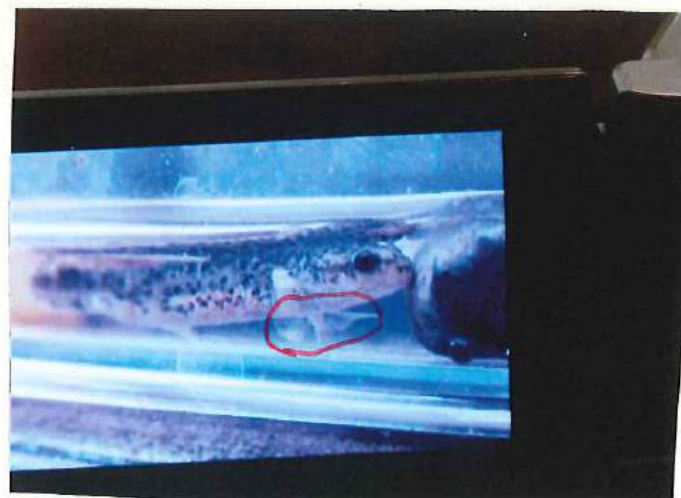
6月19日



矢張りしっぽは、直りかけていて、ずとケースのそでを這ったりと歩いてい
ます。くねくね動かすので、はかりにくくなりました。

魚の大きさは17mm.

体の大きさは、3.3cm



サンショウウオのよう体で、
手に何かしらの物のような
ものがついてました。4
だっぴしてるのかと思い
ます。4
手がきじがいので石にのぼる
の大変そうでした。4
が大きいので、小さな手
ではもちあげにくそう
でした。9.6-12.3

- 3.1
- 3.6
- 4.3
- 3.7
- 3.4
- 3.3
- 4
- 3.7
- 4
- 3.5
- 4
- 3
- 9.6-12.3

6月24日



16匹とも元気です。ほとんどがよう体になってます。
えらがある子。8匹よう体になった子。残り8匹はまだまだエサを食
べませんが、1番最初よう体になった子ははじめてエサを食べました。

- 3.6
- 3.6
- 4.5
- 3.5
- 4.5
- 4.5
- 子

$$\begin{array}{r} +4 \\ 31.2 \div 8 = 3.9 \end{array}$$

体の大きさは 3.9cm

7月1日

13匹に減ってしまいました。



よう体になってか
らとすごくいしく
なりました。アカン
一匹づつアキで
あげるから、エサ
に時間がかかると
ピンセットが
こわいのだと
思います。うごく
ものをエサだと
おもうのでお
どかさないう
にからするが、大
変です。あま
り食べません。



$$\begin{array}{r} 5 \\ 4.2 \\ 4 \\ 4.5 \\ 4.4 \\ +4 \\ 26.1 \div 6 = 4.35 \\ = 4.4 \end{array}$$

体の大きさは 4.4cm

7月8日

13匹



体の大きさは、3.7cm



体がちかっしかりして来たので、おみにのせて水かえをしたりしました。かたまったりすることが多いので、エサがりにくいので、豆頁をあげたり、まるま、たぐらてるので、はかるのも大変です。

$$\begin{array}{r}
 3.8 \\
 3.4 \\
 3.2 \\
 4.2 \\
 3.8 \\
 + 3.5 \\
 \hline
 21.9 \div 6 = 3.65 \\
 = 3.7
 \end{array}$$

食べない日がフブいて心配なので、アカムシをあけても「生きてないんだろ」とみたいにおもてるのが食べません。なので、にわで生きてる小さい1cmくらいのミミズ(め、あ、ほ、あ、や)をみつけて、あげてみました。ピンセットでつまむと、かてにうごこので、「あ、エサるて気づいたみたいで、バクッ」と食べました。12匹分のミミズをさがすのは大変ですが12匹分みつけて食べさせました。そのおかげで、アカムシをあけてもこおらず、かつうに食べてくれました。少しピンセットになれてくれたので、よかったです。

7月15日

13匹



クネクネ動いたり頭をあげたり、よじのぼるので、まっすぐな時が
 少ないです。のどがひくんだりふくらんだりして、アマガエルみたい
 です。うでにぎん肉がついたのが、水中より陸上を歩くようになって
 みるなよう本になつてからずいぶんた。たのがアカムツをよく食べました。

3.6

5

3

5

4

3.5

3.6

3.6

3

3.5

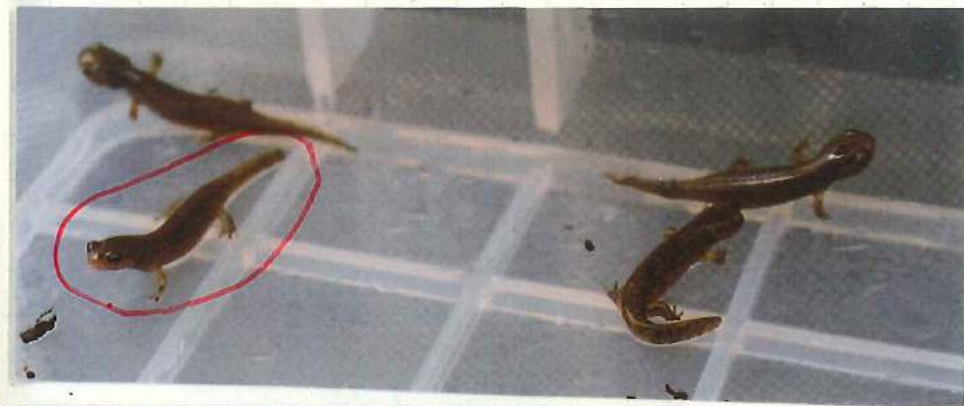
4

3.7

+3.7

$49.2 \div 13 = 3.8$

体の大きさ 3.8cm



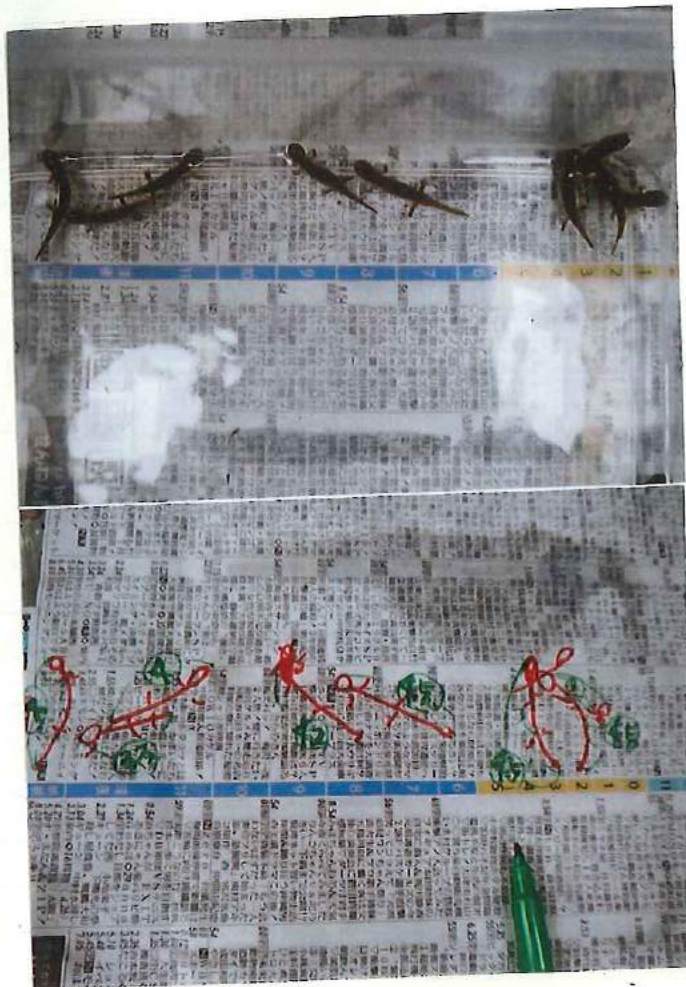
うでのカガシッカリ
 て、頭をもちあがるの
 で水中のときは、
 エサを食べるとき
 ぼう面をうかて食べ
 にくかたけ、頭
 をあげてくれるので
 水の少ないところで食
 べさせます。すると水
 中ではからがりはかり
 であきらめてたけど、
 一ぱつでせいこうしま
 した。

← 苔のほりか大好きです。
 でも手足がみじかいので
 のぼるのが大変そうです。
 じーっとみているにエサをちかづ
 けると、パキッと食べます。
 エサだとすぐ分かるようです。
 エサの前に、僕はピンセットでカチ
 カチと音をなします。すると気づいた子は
 きょろとエサのある方、ピンセットがあ
 るところを見ます。エサがくるところを分か
 っているのかもしれませんが。

陸の上でも、カバ
 にはへばりついた
 ままでもエサを食
 べられるようになら
 ました。



7月22日 13匹



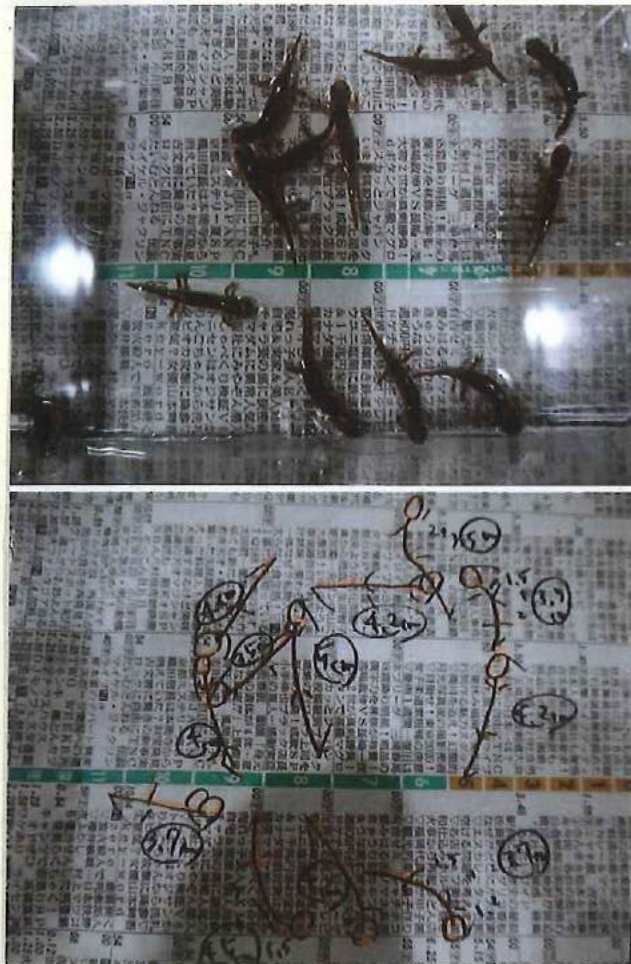
4
4
3.3
4.2
4.5
4.5
+ 4.5

29.0 ÷ 7 = 4.142
= 4.1

体の大きさは4.1cm

このころ手足がふとく、かんぺきに見える。アカムシをゆらすとよってくろようになりました。よう体になってはじめてです。おなかがいっぱいになると首をふって仲がります。

7月29日 13匹



4.
3.5
5
4
3.7
4.5
4.4
4.2
5
3.5
4.2
+ 3.7

49.7 ÷ 12 = 4.141
= 4.1

体の大きさは4.1cm

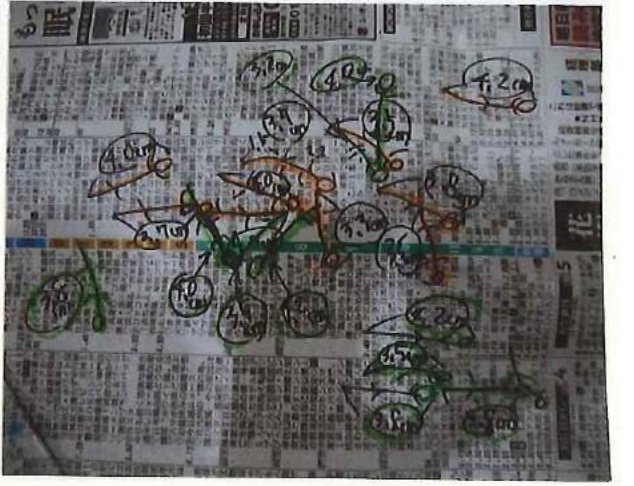
このころちょうど新潟県へ行って、エサのアカムシを大阪にわすれてきたので、イトミミズをあげまけたよ。ほどおなごをすかしたのが、3匹ほどバクバクとイトミミズをすくさん食べた。4日間ほどイトミミズでガマンしてもらったけど、アカムシを分ってきたので、アカムシも食べさせました。

かんそうイトミミズは、すくなくさいので、匹以外は、食べませんでした。

水もすぐにごってきたなくなってしまう。



8月6日 12時
 1匹がけががひどい気になってまたげいはいはふ月頭が白かった。



体の大きさは3.8cm

4
 3.7
 4
 4
 3.7
 3.5
 3.3
 3.5
 3.8
 + 4.2
 37.7 ÷ 10 = 3.77
 = 3.8

1本の大きさは3.6cm

3.8
 3.7
 4
 3.7
 4
 4
 3.5
 4.2
 3.3
 3.5
 4.2
 3.5
 3.8
 3.8
 4.2
 3.5
 3.2
 3.8
 +
 63.7 ÷ 18 = 3.53
 = 3.6



←のどをひこめたりふくらませたりしてるところ。カエルみたいです。



ケースのかバをのぼってるところ。

←おなかをはすけていて、しよくとげいがかみえます。

最近暑いので氷をケースに入れたりしてあげています。
 あくびやまはたきをよくします。

エサをあげた後、長いしっぽをふるることがあります。
 ふんをするためでしょうか。母は、よろこんでるとか言っていました。うそだと思います。

けがしたサンショウウオは、岩で体をかすってしまったのが顔の皮ふがむけて、うみっぽいのがでていて、エサをあまり食べませんでした。いくら、身を切ってもはえてくる。さい生のうねのすごいサンショウウオでも、これはかなり無理だと思いました。顔をけがすると、大事なしんけいなどもやられるかもしれないし、エサが食べれなかつたら、うえて死んでしまいます。べつケースにうつして、薬をぬったり、ようすを見たりしましたが、何度やってもエサを食べずうえて死んでしまいました。



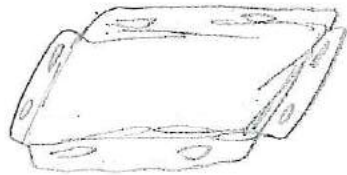
8月12日

10匹

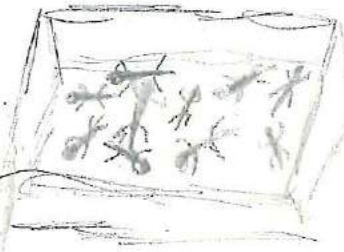


和歌山へ行くため、車にサンショウウオをのせたりしました。
ついたら2匹なくなっていました。

体の大きさを4.2cm



車でいじらす
と水もれ
しないケース
にうつしま
した。



4
3.7
4
4
5.2
4
3.5
4.6
4.2
+ 4.7
41.9 ÷ 10 = 4.19
= 4.2

ずとかわらえますが「水が」
あさいので安心です

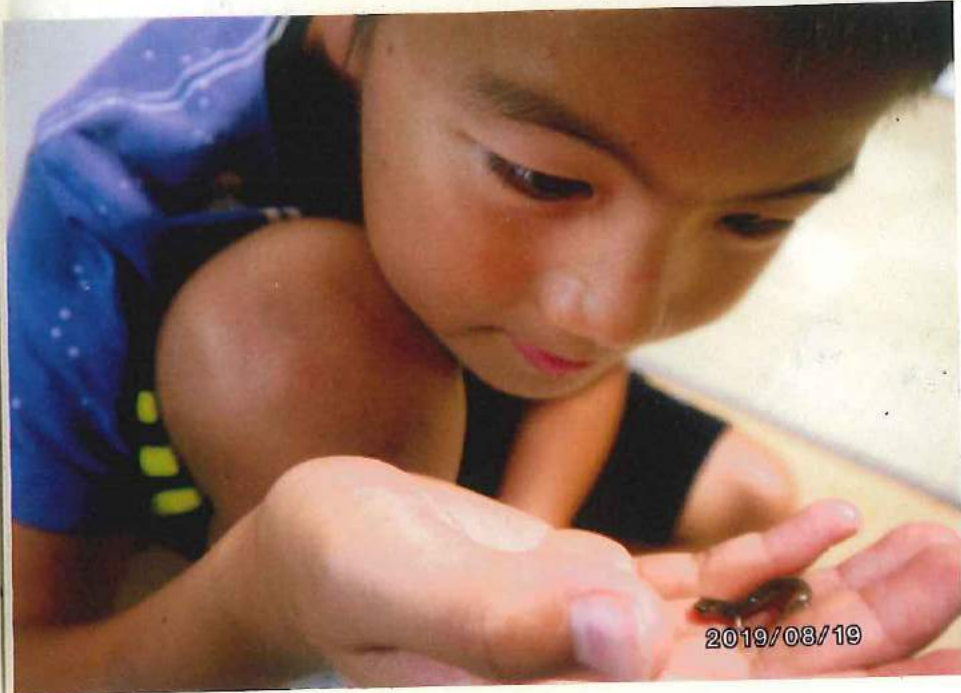


8月19日 (僕の誕生日)

8匹になってしまいました。



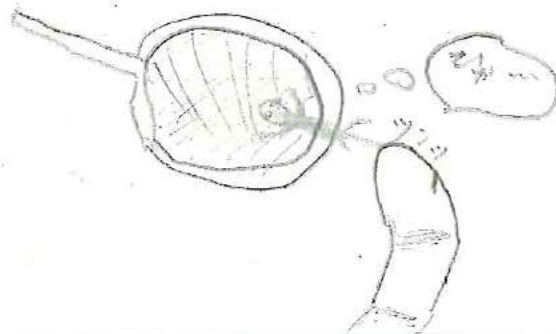
4
4
3.8
3.8
4.3
4.4
3.6
+ 3.8
31.7 ÷ 8 = 3.9625
= 4



体の大きさを4cm
自分の大きさを144cm
(約36倍)

この一か月、体長
があまりかわらな
かったけどふとした
気がします。

大阪にもどってきました。しっぽをつつくし、前にすすむので、前に手
をおいてのせてみました。のぼってくる時がすごくかわいいです。
のせるのが楽なので水がえも楽になりました。



8月22日

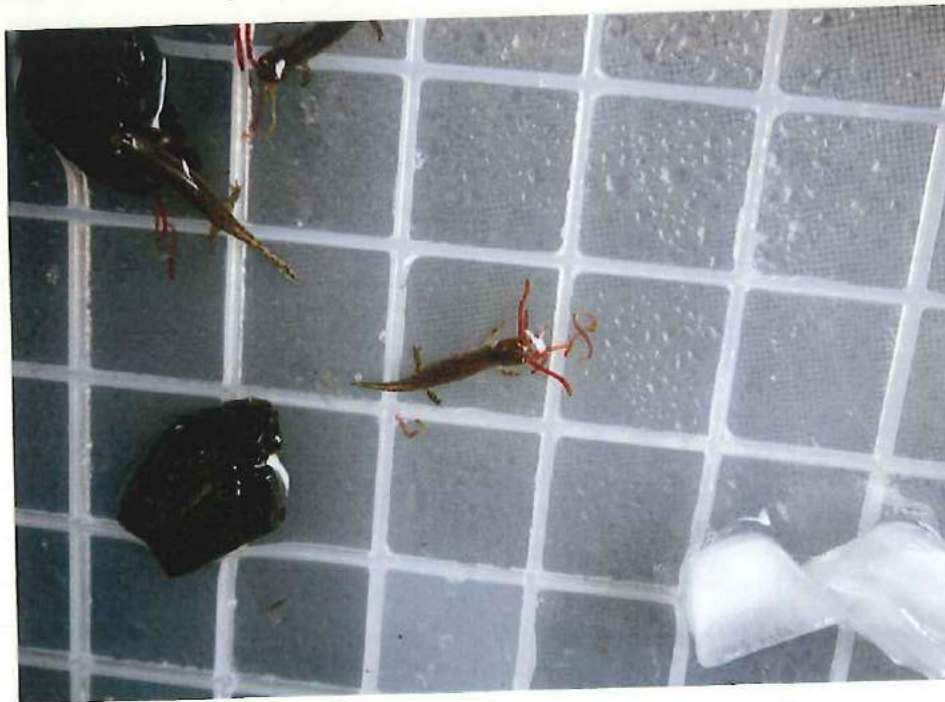


エサを食べてるよう
す。アカムツを、
3本1つぎに食べた
りする。よう生のと
きと同じように、
くいしんぼうに
なつた。

けれど、水質はア
カムツがうまく入
らず、口をバクバ
クしてからぶてる
事もいる。
和歌山で野生
にガエウがまよ
たけど、アカムツ
とイトミズしか食
べたことがない
から、もしもアカムツ
もイトミズもな
たら、ほかのエサ
を食べるかわ配
だし、ちゃんとか
でできるかわ分
からない。トラネコ
カラス、イタチ、ア
ライゲマ、野鳥に
おそわれないか
心配なので、
少しずつ、ほかの
食べ物や、野生
のすみかになれ
させてかえそう
思いました。



岩のぼりをしてい
る。ちいさい
のぼりていく。



外をみるのか、
かべにくっついて
のぼるところ。
短い足でのぼ
てるのか、かわい
いです。し、ほども
バランスをとるよ
うです。

夏休み工作

大好きなカスミサンショウウオを作りました。
土用のうしの日、うなぎと、ツツミのみそしるを食べました。ツツミのからがカスミサンショウウオのまだらもようになっているので、とっておきました。僕の育てるサンショウウオが大きくなって、野生に帰ったらみんなすみかにいて、なかまをぶやしてたらいいなと思いついて作りました。



紙ねんどでサンショウウオのかたちを作って、ツツミをはりつけました。



かたちを作ってるところ。

ツツミがまだらにもっているの、黒い絵の具でぬって、目の上につけました。



新聞を絵の具でぬってかわかしました。これを切って草にします。



土台にぬまの色をぬりました。水色のようにみせたくて水色をぬろうかまよったけど、ボンドがかかったら、とうめになると思って、ドバッとボンドを土台にかけていきました。小さいものでは足りなかったの、大きなボンドも使いました。



かかったらとうめになるはずのボンドが、ぬまが多すぎて白いままのこってしまった。外が先にかたまっただけで、内がぬまがまだ白いままになったのこってしまったのです。



これをつまようじでつついてやぶはなかがかたまるようにしました。

つまようじでつついて中の白い所をのばして早くかわかそうとしたのですが、でこぼこになってしまいました。それに白いままかたまってしまいました。なので、絵の具で色をぬり、とろくにみせようと思いました。でこぼこが本当のどろみだいで大まんぞくです。絵の具がかわいたら、水っぽさをたすためにボンドをぬりました。こん度は白くならないようにうすくぬりました。かわいたらまたボンドをうすくぬるのを何回かしました。うまく水っぽくできました。ボンドや絵の具がかわくのに時間がかかります。土台のまわりにもどろのように新聞に色をぬってはりしました。



サンショウウオがかくれるおちばもい作りました。



9月2日 夏休みが終わって初めての身体を測定。

食卓の秋なのが、バクバクエサを食べてふとってきました。



うてがふとくなくて、カがついた
ので、まげて、ハネのようにビョー
ン、てはなます。エサを壺中でサ
ラッとジャンプして、自分で食べるよ
うになりました。
体の、たてまもようと、せなから

しっほすじが、しかりとみえてきました。

3.8
4.2
3.8
4

$$\frac{19.8}{5} = 3.96 \text{cm} \approx 4 \text{cm}$$

体の大きさは4cm



けが

一匹 左足のつけねをけがしている子がいました。
いままで、顔やしっぽの部分にけがして白いまくでおおわれ
てブヨブヨになってセクってしまったので、この子のけがを、どうに
かしてなおしてあげたいと思いました。
ちょうど僕もけがをしていて、キズの殺菌消毒の薬を使いま
した。そこに「皮膚のしっほ復成分配合」と書いてあったので、僕のカ
スミサンツウウオにも使ってみました。前のときはめんぼうでけがした
ところをちんちんとはり巻いてあげてたけれど、カスミサンツウウオは体
が小さいので薬がききすぎてダメージになってしまった。めんぼうでか
すられてキズがよけいになおらなかったのかもしれない。今回は
一匹べつのケースにうつし消毒の薬をうすめたお風呂に
カスミサンツウウオを一日10分半身浴させた



かく大

5日後 赤くてちぎれそうだった足が
白くふけずに、だんだん元にもど
ってきた。ほぼひきずりながら歩いて
たけれど、だんだんふけて、ちゃんと
歩けるようになってきました。
エサバクバク食べるし、だっひもしてる
みたいだし、しっほちゃんなので、みん
なの水そうにもどしてあげました。





げんざい7匹 びんちょうに育っています。



あつい時、みんなでくっついて、体をひがしあ
てるのかなと思います。

まだ「手が、顔までほとんどかないので」
「のぼれな〜い」なていかに手をかけ
ようとしている子もいます。
これからもっとせいちょうして、りっしょ
になって野生で生きてけるとい
いと思います。



